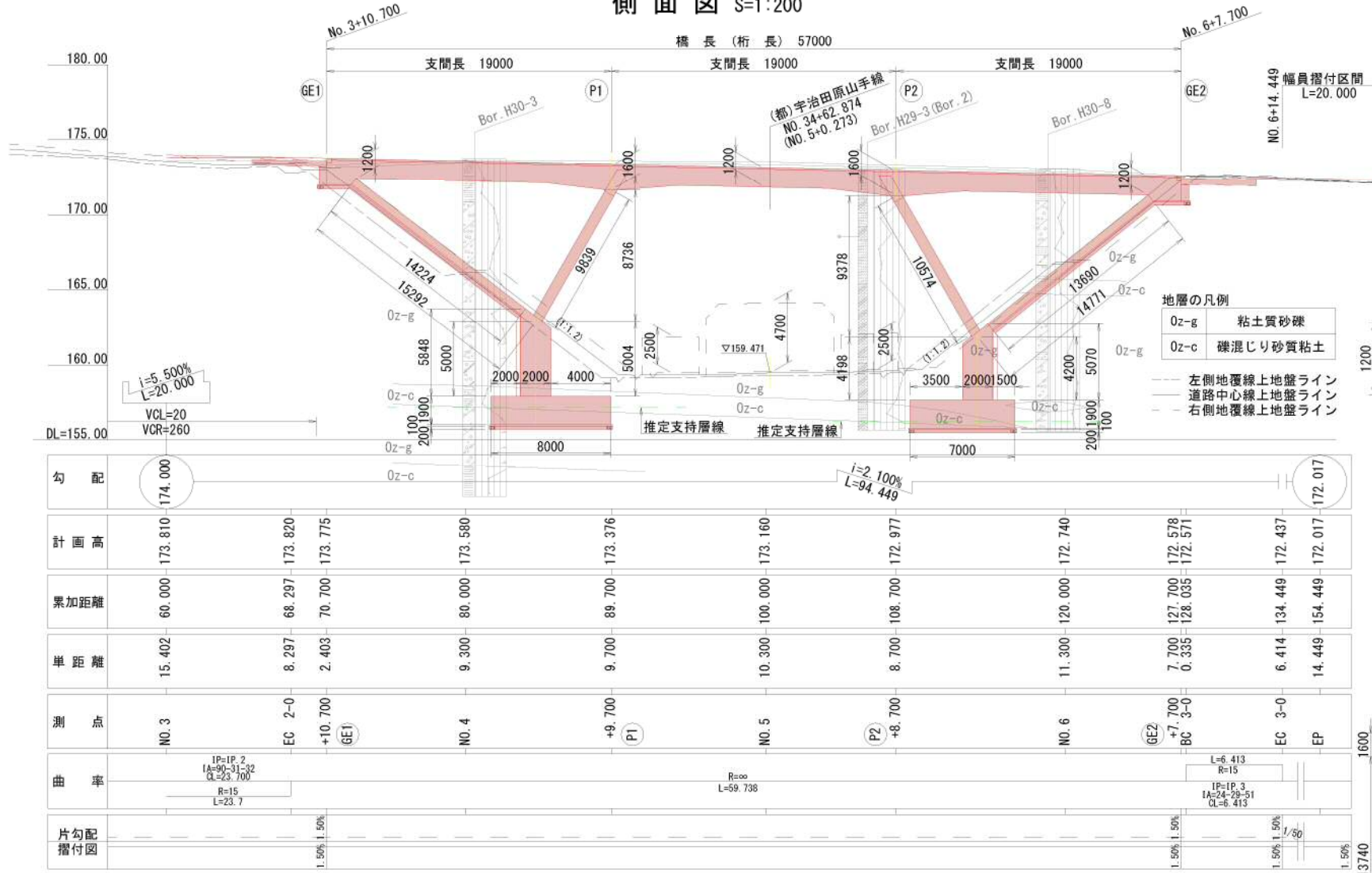


橋梁一般図

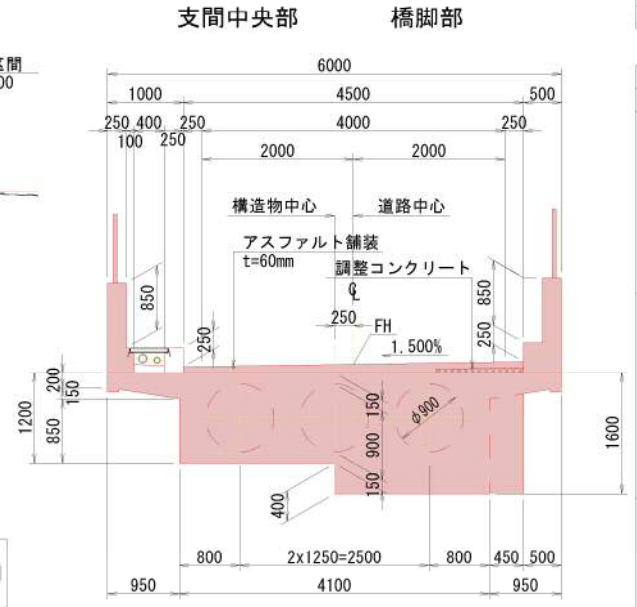
側面図 S=1:200



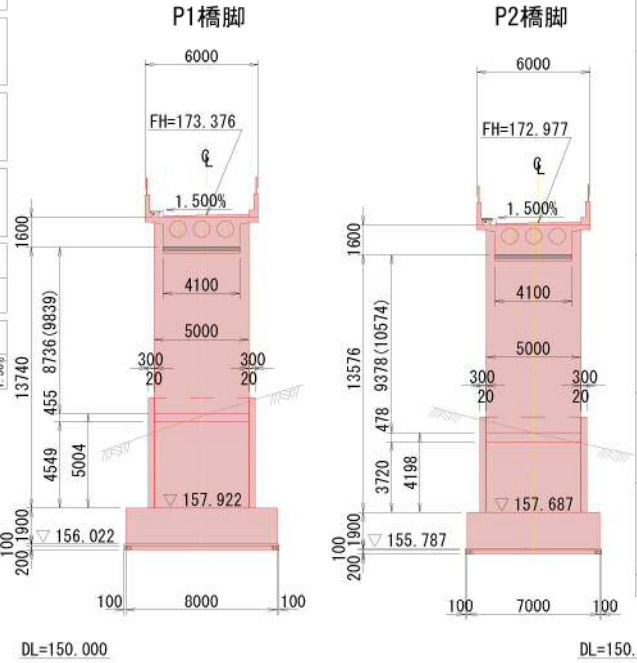
平面図 S=1:200



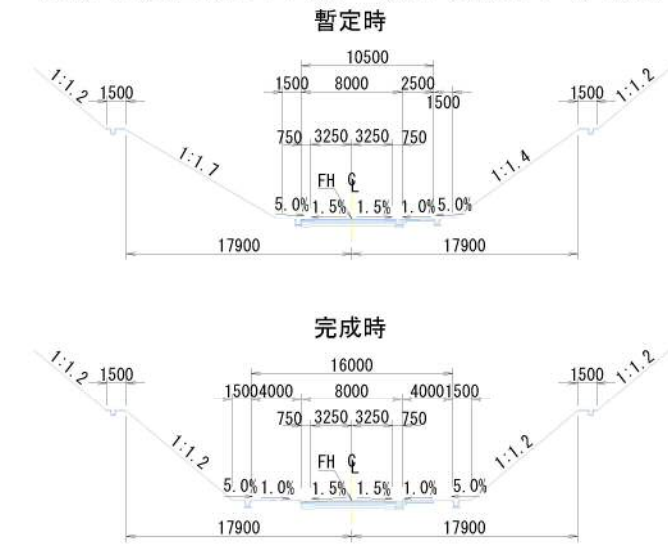
断面図 S=1:50



下部工断面図 S=1:200



(都)宇治田原山手線 標準横断面図 S=1:300



基本条件		路線名	宇治田原町道1の8線
		架橋位置	京都府綴喜郡宇治田原町南地内
		橋名	跨道橋
		設計年月日	令和元年10月
設計条件		道路規格	第3種 第5級 (相当)
		設計速度	V=20km/h
		橋長	L=57.000m (道路CL)
		支間長	L=19.000m + 19.000m + 19.000m (道路CL)
		総幅員	6.000m
		有効幅員	4.500m
		斜角	P1橋脚:90° 00' 00" (CL上)、P2橋脚:90° 00' 00" (CL上)
		平面線形	R=∞
		縦断勾配	i=-2.100% (〃)
		横断勾配	i=1.50% (〃) (橋梁区間)
		上部工	PC斜材付π型ラーメン中空床版橋 (ポストテンション方式)
		床版	RC床版
		舗装	アスファルト舗装:t=60mm
		防水層	シート系防水工
		下部工	壁式橋脚
		基礎工	P1 直接基礎 P2 直接基礎
支保条件		橋軸	メナーゼヒンジ、直角:固定
活荷重		A活荷重	
橋の重要度区分		B種の橋	
地盤種別		I地盤	
地域別補正係数		A2地域:Cz=1.00, CIz=1.00, CIIz=1.00	
設計水平震度 (kh)		Kh=0.20 (橋軸), Kh=0.20 (直角)	
設計水平震度 (kg)		kg=0.5 (橋軸方向タイプI), kg=0.5 (直角方向タイプI) kg=0.8 (橋軸方向タイプII), kg=0.8 (直角方向タイプII)	
部材毎の設計耐久期間		100年とする	
塩害の地域区分		影響を受けない	
凍結防止剤散布の有無		なし	
地形		鷲峰山を中心とした山地からなる丘陵地 山頂表層部には、高位段丘堆積物 (Th2) が分布 その下層には、大阪層群 (Oz) が分布 架橋位置は中位~密な礫質土 (Oz-g) からなる。	
地質		Oz-g層 (大阪層群礫質土)	
支持層		Oz-g層 (大阪層群礫質土)	
地耐力		P1橋脚 EQ無: 330kN/m ² , EQ有: 510kN/m ² P2橋脚 EQ無: 340kN/m ² , EQ有: 600kN/m ²	
液化の有無		なし	
構造種別		コンクリート	鉄筋
上部工		斜材・鉛直材	PC鋼材
		σck= 36N/mm ²	SD345, SD490
		σck= 36N/mm ²	SD345, SD490
		σck= 24N/mm ²	SD345
下部工		P1, P2橋脚	σck= 30N/mm ²
		直接基礎	σck= 24N/mm ²
		σck= 24N/mm ²	SD345
製作・施工		上部工	固定支保工架設
		下部工・基礎工	場所打ち工法
維持管理		定期点検 (1回/5年)	上部工 橋梁点検車による点検 下部工 梯子及び簡易足場による点検 ※初回のみ使用後2年以内
		異常時点検	上部工 橋梁点検車による点検 下部工 梯子及び簡易足場による点検
		適用基準	道路橋示方書・同解説 (I~V編) 平成29年11月